

MECCだより

武蔵野・多摩環境カウンセラー協議会広報紙 第14号 2007年7月

もくじ

巻頭言・環境カウンセラー（EC）の使命を実現するために	川真田 直之
平成19年度活動計画	岩淵 敏男
「環境活動指導者研修講座」前半報告	中西 由美子
新会員紹介	一條 美智子・灰塚 政美

巻頭言・環境カウンセラー（EC）の使命を実現するために

MECC 副理事長 川真田直之

環境カウンセラー（EC）の方々は、環境を良くしていきたいとの願いからECに登録をしたと思います。私自身も経験や知識を、少しでも地域の環境改善に役立てたいと思って登録しました。しかし一方では、ECの登録により何らかのビジネスチャンスも生まれるかも知れない、との下心があったことも事実です。多くのECの方々は、前者に属すると思いますが、一部には後者の意識が高い方々もおられるようです。

環境問題への取組はボランティアな要素が多く、登録しても実際の活動には興味を見いだせない方々も多いと思います。また、多くの方は現在も定職に従事中であり、環境活動に参加することが困難であることも確かです。私自身も登録後数年間は企業で就業していましたので、この間は月例会に出席するのが精一杯で、責任を伴う地域の環境活動に参加するのは無理でした。MECCの会員の中にも、定職に従事されているため、ほとんど月例会に出席できない方々があります。

しかしながら、ECに登録したのは上述のような経緯からであり、名目だけの登録では無かったはずで、実際に、今すぐ環境問題に携わるのは難しいと

して、定年後に時間ができて、さて活動を開始しようと意気込んでも、すぐに的確な対応ができる状態にはなれません。従って、日常的に自分のやりたい活動のための情報を適時入手して、そのときに到来すれば直ぐ対応ができるように、メンタルトレーニングをしておくことが肝要です。幅広い情報を共有する交友関係を積極的に作り上げ、いろいろな会合に時間の許す限り出席して情報の取得につとめる必要があります。

毎月十数名が集まるMECCの月例会では、自由に意見を述べたり、アドバイスをもらうことができます。メンバーは、各自異なる考えや活動分野を持っており、必ず賛同してくれる人や協力を申し出る人がいます。彼らが話し合っ、自分達の志す活動を推進することができる雰囲気が醸成されつつあります。また、会員の事業活動による資金的な積み立てで、会員の自主的な活動も推進できる経済的基盤が整いつつあります。今後は、一般企業からの支援や基金によるスケールの大きな事業も活発に推進できると期待されます。そのような活動は待っていても転がり込んでくるのではなく、自ら飛び込んで獲得するものであることを、この場を借りて自己実現の近道を申し上げる次第です。

平成19年度活動計画

岩淵 敏男

区分	名称	内容	参加予定者数(人)	
自主	運営	会報(MECCだより)発行	年3回発行	2
		ホームページの更新	ホームページ作成の勉強会 開催2回	3
	活動	環境リーダー養成講座	市民環境活動家を環境活動リーダーへと育成する(対象)15名	9
		環境教育	「我が家の環境大臣」プロジェクトへの協力を通して地域での環境教育、取組への広がりを図る	4
		環境法に関するコンプライアンス審査	希望する企業の特性に合わせ、環境関連法、労安法、消防法などの規制事項への適否をチェック、評価し、対応の提案をする。	9
		EA21地域事務局東京中央の活動支援と推進(随時)	運営委員、判定委員、検討委員その他各員の支援活動	9
		自治体イニシャティブ関係	多摩地区の自治体と共同で事業者のEA21認証取得を推進する(関係自治体への説明、事業者向け説明会の開催)	7
		武蔵野市NPOネットワーク参加活動	武蔵野市NPOネットワークが行う活動への参加	3
		地元自治会における環境活動の推進	地元自治会が取組んでいる環境活動への参加	2
受託	小平市環境活動参画	①市内企業に対する「小平市・省エネ相談会」への協力②「小平市環境基本計画&エコダイラ・オフィス計画」の行動計画策定への協力	4	
	立川市役所、東大和市役所 EA21取組推進	立川市役所、東大和市役所自体をトップリーダーに位置づけて市役所本体及び市内企業に対するEA21の取組みを推進する	4	
	個別事業者へのEA21導入指導	MECCへ依頼のあった事業者への指導	9	
協力・共催	協力	あきる野市環境行政への参加	環境審議会、都市環境審議会、公害防止協議会への参加	1
	協力	日野市緑の環境マップづくり	日野市の環境基本計画にもとづく実態調査への参加	2
	共催	身近な水環境の全国一斉調査	全国水環境マップ実行委員会主催の活動に参加	1
	協力	神田川・井の頭池外来魚調査	「神田川ネットワーク」と「武蔵野エコクラブ」の活動に協力	4

平成19年度活動計画概観

○自治体イニシャティブ活動

自治体イニシャティブは、複数の企業が環境経営システム(エコアクション21)の認証取得を行うのに、自治体が支援する制度である。八王子市は、平成17年度及び18年度と、この制度に継続して取組んでおり、

MECC会員が参加し指導している17年度の参加事業者のうち、8社がすでにEA21の認証取得を終えた。また、18年度の参加事業者も登録審査の申請段階まで進んだ事業者も出始めており、活動の成果が確実に現れている。19年度も引続き取組んでいくが、7月4日(水)のEA21

説明会には120社以上の参加が見込まれ、EA21への関心度が非常に高まっている。自治体イニシヤティブは、町田市でも今年度からの取組み実現に向け活動しており、参加事業者募集のためのEA21セミナーを7月27日(金)に開催する。

○小平市環境活動参画

小平市は18年度から事業者を対象として省エネ相談会を実施しており、MECC会員が相談員として参加し今年度も継続される。前年の活動実績を踏まえ、今年度は事業者への広報を強めPRしていくと共に、さらに積極的に事業者の会合などに出向いていくことにより、前年以上の実績を上げる方針である。

○自主的な市民向け活動

これまでも市民対象の自主的に研修会、シンポジウ

ムをMECCとして時々開催したが、18年度に環境活動のリーダーを養成する研修講座を企画し、19年度に第1期の講座を開始した。この活動は約半年間の実践活動を必須としており、現在は実践活動に着手した段階である。この研修講座は今年度以降も継続して実施する方針で、何らかの環境活動を実施している人や、これから環境活動を目指す人達に、実践活動ノウハウを修得して頂く絶好の機会を与える活動と位置づけられている。

○環境法に関するコンプライアンス審査

今年度からの新テーマであり、各員の関心も高く多くの参加希望者がある。時間は掛かりそうだが、コンプライアンス審査の手法をMECCとして確立することにより、企業から法遵守評価の実施要望があった時のツールとして活用することが大いに期待できる。

「環境活動指導者研修講座」前半報告

中西 由美子

MECCでは、地球温暖化防止に向けた活動やその他の環境活動の指導者を志す人達のために、今年から「環境活動指導者研修講座」を開催しています。前半として、4月から5月にかけて講義とディスカッションの講座を3回開きました。6月からの後半では、受講生が前半の講座で決めた、自身の環境活動テーマに沿って実際に活動を行い、途中数回集まって中間報告をしながら、活動を進めていくこととなります。そして、来年2月には、各受講生の成果を発表してもらい、ひとまず終了となります。

今年初めての試みということで、パンフレットやチラシを作成して、関連団体に配ったりして募集しましたが、なかなか人が集まらず、最終的には5人の受講生となりました。ここで、いかに人を集めるかが今後の課題として残りました。

参加者は5人ですが、集まった方々の多くは既に環境活動を実践されており、環境への熱意と豊富な知識もあり、ディスカッションも充実したものになりました。また、外から講師3名を招き、環境活動に関わる経験から「専門分野の応援の求め方」「野外活動の安全と保険」「行政への関わりと活動費用」について、それぞれノウハウを話してもらいました。講座のスケジュールは次ページの表に示したとおりです。

最後の講座の時(5月26日)に、各受講生から、今年の後半に取り組み環境活動のプランを発表してもらい、お互いに意見交換を行いました。テーマは様々で、緑のまちづくり、ゴミ循環の仕組みづくり、ゴミ収集の工夫、環境教育など、身近なテーマからアプローチしようという姿勢がうかがえます。これからの正念場です。どのような活動が展開されていくのでしょうか。中間報告が楽しみです(今後の日程も次頁表中に記載)。



4月28日の講座の様子
(あんさんぶる荻窪にて)

表 2007 年度の環境活動指導者研修講座 スケジュール

終了 した 講座	4月28日(土) 【全般とコミュニケーション】	MECC 理事長挨拶 研修講座概要とアイスブレイキング リーダーの心構えについて 希望テーマの選定説明と宿題 一般参加者への参加の動機付け 専門分野の応援の求め方 野外活動の安全と保険について	エコネットワーク・日野代表 森林インストラクター東京会	高橋 博良 糸井 守 藤野 良洋 川真田 直之 糸井 守 中川 かわえ氏 藤田 富二氏
	5月12日(土) 【テーマ設定と計画策定】	行政への関わりと活動費用 人員の集め方 計画作成要領 計画書の作成に関する宿題	武蔵野市環境政策課専門委員	古林 若子氏 糸井 守 糸井 守 中西 由美子
	5月26日(土) 【計画内容分析と成果評価】	協業と時間・予算の配分について 研修者による計画内容の発表 全員による計画内容の討議 実施の状況報告提出について		川真田 直之 藤野 良洋 泉 浩二 泉 浩二
今後 の 予定	9月29日(土)		第1回中間報告会	
	12月8日(土)		第2回中間報告会	
	2月16日(土)		成果発表会	

新会員紹介

<一條美智子さん>

練馬区大泉学園から参加です。地域外ですが、定例会参加が容易なMECCに仲間入りさせて頂きました。市民部門で主に環境教育、省エネルギー及びゴミ関連等々、ジャンルにこだわらず活動しています。公立校での授業他講演が主流ですが、最近は行政との協働も多く、初心を思い起こし地元での活動を定着させるように心がけております。

練馬区環境条例審議委員・JUNEC国連子ども会議スタッフ・「環境学習サポート21」代表・東京都学習リーダー連絡会での企画担当・省エネルギー指導普及員・練馬区エコライフ推進委員・練馬区エコ・アドバイザー等々。また東京都心の革命チーフカウンセラー及びファシリテーターとし本年度より高等学校では正課となった「奉仕」等々についても環境を広く捉えて参加しております。

す。海外一人旅・動物・絵画大好き。そして無邪気に何にでも興味を持つ、明るく面倒見の良い性格と自負しております。どうかよろしくお願い致します。

<灰塚 政美さん>

横浜で生まれ横浜で育ち、3年前に三鷹に移住してきました。建設コンサルタント及びセメント会社におきまして計画・調査・設計業務並びに企画開発・環境事業等に25年間携わり、早めに定年退職しました。

多様化した複雑系の社会において、環境を踏まえた地域づくりは協働によるネットワークと専門家によるコラボレーションが重要であると感じ、地域活動等を行っています。現在、建設環境、環境・景観デザイン、ユニバーサルデザインによる地域づくり・まちづくりに取り組んでいますので、今後ともよろしくお願い致します。

編集後記

MECCだよりを外に向けての発信ツールとしてもっと積極的に使おうという意見が出てきています。内容についてのご提案や、日頃の活動など話題提供がありましたら、お気軽にお寄せ下さい。

(Y.N)

発行者：NPO武蔵野多摩環境カウンセラー協議会 (MECC) 事務局

180-0023 武蔵野市境南町 1-30-1 TEL & FAX : 0422-31-7200

電子メール：QWK11724@nifty.ne.jp

ホームページ：http://www.mecc.or.jp/